



まちの5カ年計画を議員が総点検



基本計画特別委員会
議員からの質疑を
ピックアップ

良好な居住空間づくり

- 住宅 ●公園・緑地 ●循環型社会 ●基地対策
- ごみ・し尿 ●エネルギー ●環境保全
- 環境美化 ●景観 ●上水道 ●下水道



狭山池上流の丸池

問 若い所帯を呼び込む施策は計画しないのか。
都市計画課長 将来、多摩ニュータウンのような高齢化問題に繋がる可能性もあり、難しい問題である。今後、住宅マスタープランで検討していきたい。

問 狭山池を町のシンボル公園の一つとして位置付けられるように整備を進めていくとあるが。
建設課長 狭山池上流の未利用地や既存の石積み水路など、一体化を図っていく計画である。

快適で便利な都市基盤づくり

- 土地利用 ●土地区画整理 ●道路 ●河川
- 公共交通 ●防災 ●情報化

問 駅西口のバス路線の整備は、時代のニーズになると考えるが。
企画課長 区画整理の進捗を見ながら、バス会社に要請する考えで進めたい。

問 ケーブルテレビの視聴区域の拡大とあるが、今後の町の具体的計画案は。
助役 ケーブルテレビは防災上からも必要であり、加入者が3割を超えた時点で、公費の投入なども行う計画である。

安全でいきいきとした生活環境づくり

- スポーツ・レクリエーション ●イベントと観光
- コミュニティ ●交通安全 ●防犯 ●消費生活 ●葬祭



昨年開設した駅前交番

問 「駐在所の適正配置」とあるが、どのような基準と計画で進めるのか。
地域振興課長 駐在所は現在7箇所あり、住宅や地形の事情に合わせて設置されているが、人口や世帯数の増加を見ながら、関係機関に適正配置を要請したい。

問 総合体育館建設については「再検討すべき」と明確に打ち出すべきだったのでは。
助役 時代のニーズに合った、町にふさわしい体育館の在り方を検討し、目に見える形で成果を残さなければならぬと考えている。



建て替えられる公立福生病院

安心感のある保健・医療・福祉づくり

- 保健・医療 ●地域福祉 ●高齢者福祉 ●児童福祉
- 障害者(児)福祉 ●ひとり親福祉 ●低所得者福祉
- 社会保険制度

問 町民の健康増進を目標に掲げながら、18年度に人間ドックを廃止するのは矛盾ではないのか。
保健課長 各種がん検診の実施と、基本健康診査の受診率の向上で、人間ドックの廃止はカバーできると考えた。

問 「小児救急医療の整備」とあるが、どの程度を目標に掲げ、進めているのか。
保健課長 24時間体制の受け入れは、既に青梅総合病院で行われ、また公立福生病院でも検討中である。その他の診療機関でも休日・夜間診療を行うよう地区医師会に協力を要請していく。

個性とやさしさを育む教育・文化づくり

- 学校教育 ●生涯学習 ●社会教育 ●青少年健全育成
- 国際化 ●文化・芸術 ●町民総参画社会

問 「個性とやさしさを育む教育」より、今後は自立性や生きる力を育むことを目標に計画策定すべきではなかったのか。
学校教育課長 5年前の当初計画を作る段階では、社会の荒廃が問題となっていた。町では優しさや心の育成を目標に掲げたが、今後もこの方向性に間違いはないと考えている。

問 人間が社会性を修得するための教育の場を社会の中に醸成するという社会教育の計画や施策が見えないが。
教育長 新しい教育活動の創設など、行政が意図的に関わりを持ち、そこから自主的に学習していくことが生涯学習につながることを認識している。具体的な事業展開は、実施計画等の中で推進していきたい。

特色のある産業づくり

- 商業 ●工業 ●農業

問 農業施策では、「特区」の導入など、経営構造の見直しや施策を計画するべきではなかったか。
産業振興課長 健康食品会社から、町の特産品を利用したいという話がきているので、今後もそうした話は進めていきたい。また、特区についても考えていきたい。

問 工業施策の計画では、関係者に助言も受けて立案したのか。
産業振興課長 商工会と連携を密にし、情報を共有化し、共通理解の上で進めている。